

林政学特論 (2単位)

担当者氏名 宮林茂幸・関岡東生

◆学習・教育目標

林政学特論では、現代社会までの森林政策の特徴とこれからの森林政の特徴に関する議論をもとに新たな森林政策の方向について議論する。具体的には、林政学の現状について、森林政策の展開を明らかにし、今日における政策課題を講究する。専門的な文献を元にした理論展開とともに、新たな山村振興ないしは林業振興の方向について、文献的な理論分析や現地実習において論究する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

<u>森林政策</u>	<u>森林計画</u>	<u>林業労働</u>	<u>地域振興</u>
<u>地域経済政策</u>	<u>合意形成</u>	<u>住民参加</u>	<u>国民参加</u>

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	林業経済学とは、	林業資本, 林業の資本, 林業労働	年に一回, 現地実習を開講する. なお, 授業担当者 3 名によって分担するため若干の事業時間変更がある.
2	林業政策の特徴	戦後における森林政策の特徴分析	
3	林業労働の特徴	林業従業構造及び臨御湯労働問題,	
4	林業資本の特徴	森林造成, 森林管理, 木材加工など	
5	森林の資源配分	森林資源と私たちの生活	
6	森林利用の変遷	森林利用の歴史的特徴を整理	
7	林業技術問題	我が国における森林整備ないし施業技術の展開	
8	森林文化の展開	森林の文化的特徴と歴史的問題を明らかにする	
9	森林レクリエーション による地域振興論	森林の新たな活用手法における地域問題	
10	木材の流通と住宅建築	健全な住宅環境と木材利用	
11	住宅着工問題と国民経済	地域の住宅政策と住宅着工数の関係論	
12	林政学の課題(1)	これからの森林政策の方向	
13	林政学の課題(2)		
14	予備日		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）
適時授業において連絡する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）
必要な参考文献を展示する

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポートによる評価を進める

◆その他受講上の注意事項